

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	議員の政策立案能力強化事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		主管課	議会事務局			
施策	6-3	地方分権・広域行政への取組		主管課長	玉田 雅則			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市議会議員	意図	市議会議員の政策立案能力の向上を図る。
事業内容	議会において政策立案に関する研修会を実施し、議員の政策立案能力の更なる向上を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	1 千葉県市議会議長会主催の議員合同研修会に毎年参加 （1）千葉県市議会議長会第4ブロック議員合同研修会 （2）千葉県市議会議長会議長研修会 2 流山市議会主催の立案能力議員研修会に毎年参加			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	千葉県市議会主催の研修会	27	28	28	人	→→	議長会第4ブロック議員合同研修会参加者数
②	流山市議会主催の研修会	195	71	108	人	→→	議会基本条例に基づく議員研修会参加者数	
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 議長会第4ブロック議員合同研修会への参加及び議員主導による議員研修会を実施している。	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		753,000	686,500	671,200				
事業費(b)(円)								
うち一般財源								
職員給与費(c)(円)								
人役・職員(人)		0.10	0.10	0.10				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	B 対象が狭すぎる
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					
		コストの削減	A 削減の余地はない			

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	議会主催研修会は適切なテーマ設定を行い、研修会の周知を図っていく。	③取組の課題	議会の活動に関係が深く、且つ市民の関心がある研修会のテーマ設定が難しい。
②今年度(H29)に実施した取組	議員が研修テーマの企画立案から講師の連絡調整までを行い、議会主催研修会を2テーマで実施した。	④今後(H30以降)の改善計画	議会の活動に関係が深く、且つ市民の関心がある研修会を実施し、市民が参加したくなるような周知を行う。